

浸水被害(ゲリラ豪雨)への対策 15億73万円

琴平地区に市内初の公園地下貯留施設、寿町に排水ポンプ場放流渠を整備します。そのほか、浸水被害の軽減を図るため雨水管増強などのピンポイント対策を実施します。

貯留施設
の貯留容量を
増大し、11月
に東新町に
見学した貫
通した小
雨校水



野生鳥獣被害の防止と低減 2,935万円

鳥獣被害対策実施隊による被害防止活動を実施。狩猟免許取得費用を助成し、有害鳥獣捕獲の担い手を確保します。⇒P36

地域で行う除雪作業への支援 950万円

町内会などの除雪共助組織の結成を支援。除雪作業の燃料費相当額を助成します。除雪ボランティアを呼び込む仕組みづくりを研究します。

三宅や除雪
町内各隊を
のみなさん
をつくり、
除雪する
高齢者
の台



中小企業の資金繰りの支援 115億6,962万円

事業承継貸付の創設、地方創生特別融資と経営支援借換対応特別融資を1年延長。地方創生特別融資起業創業貸付と小口零細企業保証制度資金の限度額を引き上げます。⇒P18

住宅・空き家リフォーム費用の助成 7,000万円



⇒P38

市ホームページに掲載している、住まいや空き家の情報を紹介する「住まいの情報 ながおか」

防災

冬季の車道・歩道の安全確保 7億2,685万円

市有消雪パイプを更新し、町内会などの私有消雪パイプ整備を支援します。雪崩危険箇所に雪崩防止柵を設置。除雪車6台を更新します。



与板消防署中之島出張所の整備 2億3,792万円

消防車を配置し出動体制を強化。消防団の拠点も整備します。

地域の安心

中山間地域の集落支援 2,226万円

地域に寄り添い活動する集落支援員を10人増員し、13人にします。高齢者の交流の場の立ち上げを支援します。

安全・安心な道路環境の確保 2,740万円

川口地域で市道の包括的な維持管理業務を、三島・小国地域で道路パトロール業務を民間委託します。

地域経済

地域インフラの整備 232億357万円

道路や河川、学校、福祉施設、上下水道など、生活に密着した身近な公共事業を実施します。

2

誰もが安心して暮らせるまちづくり

子育て

子どもの貧困対策の推進 840万円

情報収集や支援のコーディネートを行う専門職員(子どもナビゲーター)を配置。子育て世帯のニーズ・生活実態の調査を実施します。

保育体制の強化 2,457万円

業務の補助や配慮を要する児童の見守りを行う職員の人件費を助成します。

保育環境の整備 10億5,356万円

認定こども園1園、認可保育園3園、幼稚園2園を整備し、3歳未満児保育定員を67人、3歳以上児保育定員を48人増やします。

病児・病後児保育の支援 3,903万円

病児・病後児保育施設を1カ所増やし2カ所に、病後児保育施設を1カ所増やし5カ所に開設します。

産後デイケアの拡充 1,324万円

産後デイケアの一む「ままナビ」を5カ所増やし6カ所に、「ままりら」を1カ所増やし2カ所に開設します。



ママの学びの場「ままナビ」

基幹3病院の運営費の助成 1億7,000万円

骨髄など移植ドナーへの支援 70万円

自殺対策の強化 434万円

自殺対策計画の策定や、関係機関との連携、企業への働き掛けを行います。

新潟県の自殺率は全国ワースト上位で、長岡市の自殺者数も年間70～80人に上ります。この対策計画を策定するため、昨年12月に第1回の委員会を開催しました。保健、医療、福祉、司法、教育、労働などの各機関の担当者のほか、学識経験者を委員に迎え、現状を確認。平成30年度中に計画をまとめます。



性的マイノリティの理解促進、男女共同参画とDV防止の推進 2,358万円

健康・福祉・共生社会

障害者の就労の促進 1,232万円

職場のマナーを学ぶ研修を実施。企業へのジョブサポーターの派遣や市役所での職場体験実習の強化を行います。



市役所での職場体験実習

「はつらつ広場」の増設 1,524万円

はつらつ広場を14カ所増やして60カ所にし、高齢者の社会参加と生きがいを支援します。

⇒P40